

參考資料

気候市民会議を開催します！

マチごとゼロカーボン 市民会議

参加者募集

この通知は無作為抽出で選ばれた
市民の方だけに送付しています！

ゼロカーボンシティ実現に向けて、一緒に考えませんか？

所沢市は、地球温暖化を食い止めるべく、
2050年までに地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出を
実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を表明しました。

ゼロカーボンシティは、市民の皆様と一緒に
作り上げていくことが大切だと考えています。
そこで、市民の皆様が話し合っ、
課題や対策について意見を出す場として、
「マチごとゼロカーボン市民会議」を開催します。

 会議結果が
市の政策づくりに活かされる

 地球温暖化に関する
最新の研究に触れる事で、
知識を得る事ができる

日程(全5回) 8/21日 9/25日 10/23日 11/27日 12/18日 各回13時～17時予定

会場 所沢市役所8階大会議室

※新型コロナウイルスの感染状況によって、
オンライン会議に切り替える可能性があります

参加の条件など詳細は裏面をご覧ください

🔍 マチごとゼロカーボン市民会議 

問い合わせ 所沢市並木1-1-1 所沢市役所環境クリーン部マチごとエコタウン推進課 ☎04-2998-9133

開催趣旨

地球温暖化の影響は豪雨等の形で地球全体に表れています。2019年の台風19号では所沢市内でも多くの被害が出て、各所に避難所が開設され、約900名の市民が避難する事態となりました。このような自然災害は今後も益々増えるとされており、私たちの生活を脅かす事態になりかねません。

地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出を抑制するためには、私たち一人ひとりが当事者としてこの問題を捉え、何をすべきか、何ができるかを考えていくことが重要です。

今回開催する「マチごとゼロカーボン市民会議」は、選出された約30名の市民の皆様にも、ゼロカーボンシティの実現に向け、市民生活に関係する観点から見識を深めていただきつつ、課題や対策について話し合っていたいただく場です。また、会議結果については市の政策づくりに活かされます。予備知識などは必要ありませんので、お気軽にご応募ください。

応募方法

参加意向調査票を記入し、下記いずれかの方法でご応募ください。

- ・同封の返信用封筒で返送※切手は不要です
- ・市ホームページまたはQRコードを通じて電子申請



回答期限

7月4日(月)
(消印有効)

参加を希望しない場合でも、参加意向調査票の回答にご協力をお願いいたします。

※参加意向調査票で頂いた個人情報は厳重に管理され、「マチごとゼロカーボン市民会議」の効果的な運営に限り使用します。また、アンケートについては、個人が特定されないよう統計的に処理した上で、早稲田大学人間科学学術院と所沢市が共同で進める「市民の気候変動に対する行動変容に関する研究」に使用します。

参加の条件

- ・本案内を受け取ったご本人（宛名にお名前がある方）
- ・本会議の趣旨を理解し、意欲的に参加していただける方
- ・可能な限り全日程に参加できる方
- ・未成年の場合、会議への参加に親権者の同意を得られる方

※参加謝礼として、各回2,000円分のQUOカードをお渡しします。

参加者決定までの流れ

1. 無作為抽出した4,500人の市民に本案内を送付
2. 応募者の中から年齢や性別等を考慮して30名程度の参加者を決定
※応募しても参加できない場合があります。
3. 当選した方にのみ結果を通知（7月下旬頃）

各回の流れ

1. 専門家による講義
 2. グループに分かれて討議
 3. グループ討議の内容を全体共有
- ※会議は原則公開で行われますが、話し合いの妨げにならないよう十分配慮致しますので、ご安心ください。

気候市民会議とは

昨今欧州で盛んに実施されている、無作為抽出などによって選ばれた市民が、地球温暖化対策などについて話し合う会議です。会議の中で出合った意見は、政策提言等の形で行政に届けられています。



参加に際してご不安な点があれば、
お気軽にご連絡ください！



環境に関する知識がなくても参加できる？

専門家が会議をサポート！
安心してご参加ください



オンライン会議の設備がないのだけれど…

オンライン会議になった場合は、設備がない方のために会場も用意する予定です



主催 所沢市 協力 早稲田大学人間科学学術院

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

マチごとゼロカーボン市民会議 参加意向調査票

市民会議への参加意向について、各項目の該当する□に✓をつけて、お名前、ご連絡先などをご記入ください。また、アンケートへの協力もお願いします。

[回答方法]

- ・同封の返信用封筒で返送※切手は不要です
- ・市ホームページまたはQRコードを通じて電子申請



※QRコードは特許デンソーウェブの登録商標です。

[回答期限]

7月4日(月)まで(消印有効)

参加への意向	<input type="checkbox"/> 参加を希望する <input type="checkbox"/> 参加を希望しない <input type="checkbox"/> 迷っている 可能であれば理由をお聞かせください		
ご住所	所沢市		
お名前		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> その他 年齢 歳
電話番号	※日中に連絡のつく番号をご記入ください。		
学業・職業	<input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 学生(その他) <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 農林漁業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> 宿泊業・飲食サービス業 <input type="checkbox"/> 専業主婦(主夫) <input type="checkbox"/> 無職(年金生活を含む) <input type="checkbox"/> その他()		
(未成年の場合) 保護者の署名			

※参加意向調査票で頂いた個人情報は厳重に管理され、「マチごとゼロカーボン市民会議」の効果的な運営に限り使用します。また、アンケートについては、個人が特定されないよう統計的に処理した上で、早稲田大学人間科学学術院と所沢市が共同で進める「市民の気候変動に対する行動変容に関する研究」に使用します。

下記のアンケートにもご協力ください。

このアンケートは、「ゼロカーボン」に係る基礎調査として実施するものです。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。質問には、封筒の宛名ご本人様がお答え下さい。

I. 2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするため、所沢市では様々な取組を行っています。次のことについて、あなたが知っていることの文頭の□に✓をつけてください(✓はいくつでも)。なお、全て知らない場合には「全て知らない」の□に✓をつけてください。

<input type="checkbox"/> 市がゼロカーボンシティ宣言を表明していること <input type="checkbox"/> ところざわ未来電力(※)が供給する環境負荷の少ない電力を公共施設で使用していること <input type="checkbox"/> ところざわ未来電力が、家庭向けに電力を販売していること <input type="checkbox"/> 毎月25日を「RE100の日」として本庁舎等の使用電力を再生可能エネルギー100%にしていること <input type="checkbox"/> メガソーラー所沢やフロートソーラー所沢を設置し、市域へ再生可能エネルギーの普及を行っていること <input type="checkbox"/> 家の断熱リフォームや太陽光発電設備、電気自動車等を導入する際の補助制度があること <input type="checkbox"/> 全て知らない	※ 市が出資する地域新電力会社
--	-----------------

II. これまでの生活において、地球温暖化対策に取組んできましたか? (はい ・ いいえ)

「はい」を選んだ方は裏面の設問Ⅲと設問Ⅳへ、「いいえ」を選んだ方は裏面の設問Ⅴへお進みください。

裏面に続きます

Ⅲ.地球温暖化対策への取組で、あなたが実際に行っている行動を全て選び、該当する□に✓をつけてください。

<input type="checkbox"/> エアコンを適正な温度に設定している	<input type="checkbox"/> 地球温暖化による災害増への可能性も考え、食糧の備蓄等の備えをしている
<input type="checkbox"/> こまめな消灯や待機電力の削減に心掛けている	<input type="checkbox"/> 省エネ性能の高い家電への買い替えを行っている(照明のLED化を含む)
<input type="checkbox"/> 近場への移動は自動車ではなく、徒歩や自転車を利用している	<input type="checkbox"/> その他()
<input type="checkbox"/> 身近なみどりを守り育てている	

Ⅳ.地球温暖化への対策に取り組んできた理由をお答えください。回答は1~5から選んで○をつけてください。

質問項目	1 まったくあてはまらない 2 あまりあてはまらない 3 どちらでもない 4 ややあてはまる 5 とてもあてはまる				
	a. 子供や孫の世代が地球温暖化によって生活に困らないように(将来世代の幸福のために)	1	2	3	4
b. 地球温暖化に起因すると考えられる自然災害に遭遇した、もしくはその脅威を感じたため	1	2	3	4	5
c. 地球温暖化に取り組むこと(例えばエネルギー消費量を減らすこと)は経済的にも効果的だから	1	2	3	4	5
d. 地球温暖化による自然環境の変化を抑制し、生物の多様性を保全するため	1	2	3	4	5
e. 所沢市が2050年までに「ゼロカーボンシティ」になると表明したため	1	2	3	4	5
f. その他の理由	【自由記述】				

Ⅴ.地球温暖化への対策に取り組まなかった理由をお答えください。回答は1~5から選んで○をつけてください。

質問項目	1 まったくあてはまらない 2 あまりあてはまらない 3 どちらでもない 4 ややあてはまる 5 とてもあてはまる				
	a. 省エネ性能の高い電化製品の購入等、対策には初期投資(費用)が必要だから	1	2	3	4
b. 具体的な対策として何を行えばいいかわからないため	1	2	3	4	5
c. 対策のためにライフスタイルを変えることに、家族や友人の賛同を得られないため	1	2	3	4	5
d. 日常が忙しく、地球温暖化への対策を考える余裕がないため	1	2	3	4	5
e. 対策は1人で行っても効果が乏しいと考えるため	1	2	3	4	5
f. 対策としてゼロカーボンを目指すことについて、科学的に疑問があるため	1	2	3	4	5
g. その他の理由	【自由記述】				

ご協力ありがとうございました。



資料2. 参加意向調査のアンケート結果

I 2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするため、所沢市では様々な取組みを行っています。次のことについて、あなたが知っていることの文頭の□に✓をつけてください（✓はいくつでも）。なお、全て知らない場合には「全て知らないの」の□に✓をつけてください。

選択肢	参加者		参加希望者		参加希望なし		迷っている		全回答者※	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
市がゼロカーボンシティ宣言を表明していること	16	31.4%	33	29.7%	79	17.8%	5	15.2%	117	19.9%
ところざわ未来電力が供給する環境負荷の少ない電力を公共施設で使用していること	10	19.6%	16	14.4%	50	11.3%	4	12.1%	70	11.9%
ところざわ未来電力が、家庭向けに電力を販売していること	6	11.8%	12	10.8%	28	6.3%	2	6.1%	42	7.2%
毎月25日を「RE100の日」として本庁舎等の使用電力を再生可能エネルギー100%にしていること	1	2.0%	4	3.6%	19	4.3%	6	18.2%	29	4.9%
メガソーラー所沢やフロートソーラー所沢を設置し、市域へ再生可能エネルギーの普及を行っていること	11	21.6%	18	16.2%	68	15.3%	7	21.2%	93	15.8%
家の断熱リフォームや太陽光発電設備、電気自動車等を導入する際の補助制度があること	13	25.5%	33	29.7%	139	31.4%	14	42.4%	186	31.7%
全て知らない	24	47.1%	55	49.5%	226	51.0%	13	39.4%	294	50.1%

※回答期限終了後に送付されたアンケートも反映しているため、第2章の数字とは異なります。

II これまでの生活において、地球温暖化対策に取り組んできましたか？

「はい」を選んだ方は設問Ⅲと設問Ⅳへ、「いいえ」を選んだ方は設問Ⅴへお進みください。

選択肢	参加者		参加希望者		参加希望なし		迷っている		全回答者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
はい	41	80.4%	94	84.7%	320	72.2%	25	75.8%	439	74.8%
いいえ	10	19.6%	17	15.3%	123	27.8%	8	24.2%	148	25.2%
合計	51	100.0%	111	100.0%	443	100.0%	33	100.0%	587	100.0%

Ⅲ. 地球温暖化対策への取組で、あなたが実際に行っている行動を全て選び、該当する□に✓をつけてください。

選択肢	参加者		参加希望者		参加希望なし		迷っている		全回答者※	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
エアコンを適正な温度に設定している	1	2.0%	86	77.48%	287	64.79%	23	70%	396	67.5%
こまめな消灯や待機電力の削減に心掛けている	0	0.0%	81	72.97%	277	62.53%	23	70%	381	64.9%
近場への移動は自動車ではなく、徒歩や自転車を利用している	6	11.8%	74	66.67%	213	48.08%	19	58%	306	52.1%
身近なみどりを守り育てている	20	39.2%	33	29.73%	99	22.35%	5	15%	137	23.3%
地球温暖化による災害増への可能性も考え、食糧の備蓄等の備えをしている	14	27.5%	45	40.54%	139	31.38%	9	27%	193	32.9%
省エネ性能の高い家電への買い替えを行っている（照明のLED化を含む）	16	31.4%	52	46.85%	177	39.95%	13	39%	242	41.2%
その他	4	7.8%	6	5.41%	21	4.74%	1	3%	28	4.8%

Ⅳ. 地球温暖化への対策に取り組んできた理由をお答えください。回答は1～5から選んで○をつけてください。

※1～5で回答した結果の平均点を集計

選択肢	参加者	希望者	希望なし	迷っている	全回答者
子供や孫の世代が地球温暖化によって生活に困らないように（将来世代の幸福のために）	4.29	4.11	3.90	4.25	4.09
地球温暖化に起因すると考えられる自然災害に遭遇した、もしくはその脅威を感じたため	3.63	3.68	3.59	3.62	3.63
地球温暖化に取り組むこと（例えばエネルギー消費量を減らすこと）は経済的にも効果的だから	4.15	4.11	3.92	3.96	4.00
地球温暖化による自然環境の変化を抑制し、生物の多様性を保全するため	4.12	4.07	3.80	3.96	3.95
所沢市が2050年までに「ゼロカーボンシティ」になると表明したため	2.34	2.22	2.09	2.52	2.28

V. 地球温暖化への対策に取り組まなかった理由をお答えください。回答は1～5から選んで○をつけてください。

※1～5で回答した結果の平均点を集計

選択肢	参加者	希望者	希望なし	迷っている	全回答者
省エネ性能の高い電化製品の購入等、対策には初期投資（費用）が必要だから	2.50	3.04	3.33	3.45	3.28
具体的な対策として何を行えばいいか分からないため	3.58	3.42	3.43	3.22	3.36
対策のためにライフスタイルを変えることに、家族や友人の賛同を得られないため	2.08	2.00	2.48	2.50	2.33
日常が忙しく、地球温暖化への対策を考える余裕がないため	3.25	3.13	3.45	3.44	3.34
対策は1人で行っても効果が乏しいと考えるため	2.67	2.63	3.06	3.44	3.04
対策としてゼロカーボンを目指すことについて、科学的に疑問があるため	2.09	1.96	2.50	2.44	2.30